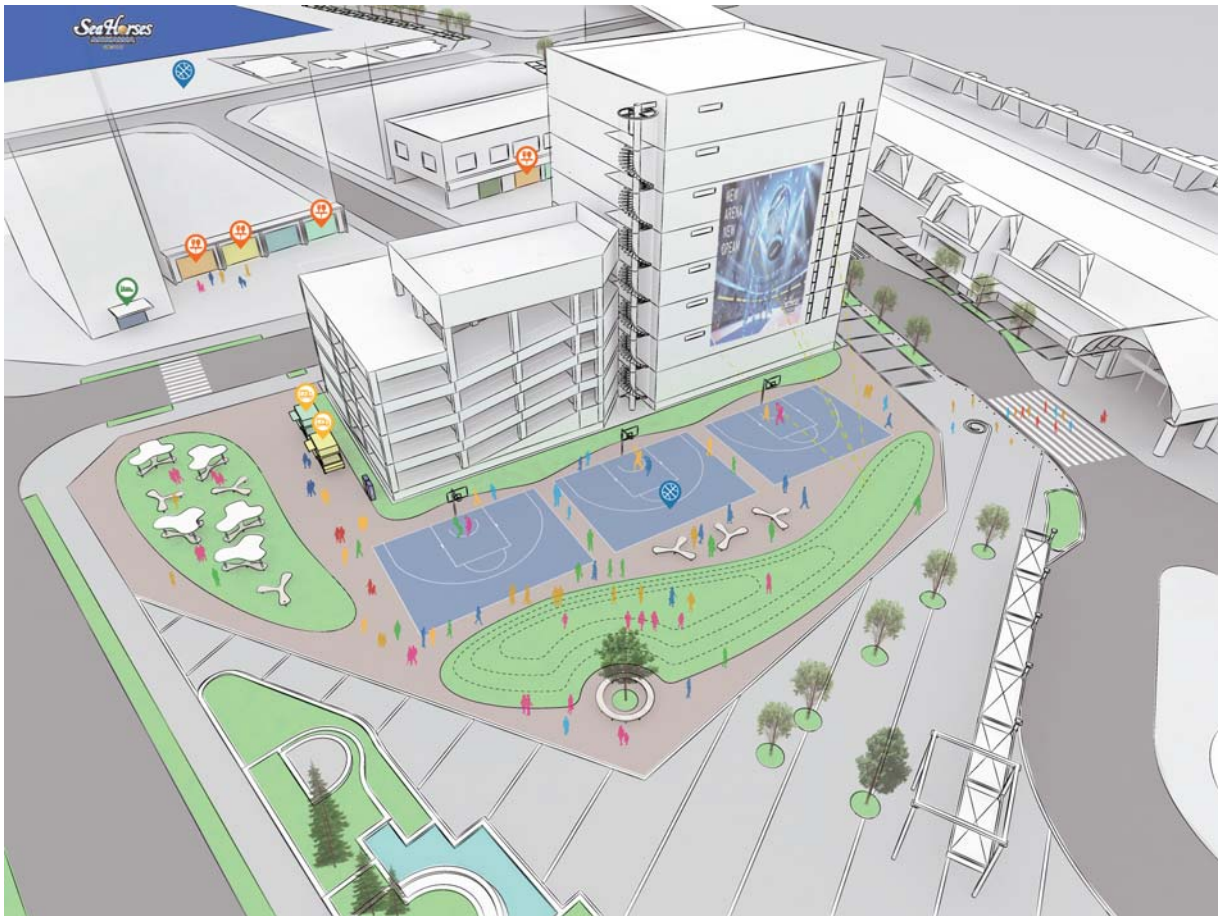


# みんなが主役になれるミカワステージへ



三河安城暫定広場とマチナカプレイス1の特徴は、JR東海道本線とJR東海道新幹線、県道12号線と安城知多線に囲まれた場所です。街へと広がっていく新幹線南口や東海道線北口とは異なり、かなり閉ざされた状況となっています。

困われていることによるデメリットを逆にとり、この場所をまちの中にある劇場「ステージ」と見立て、みんなが思い思いに自由に過ごせる場として整備することを目指します。

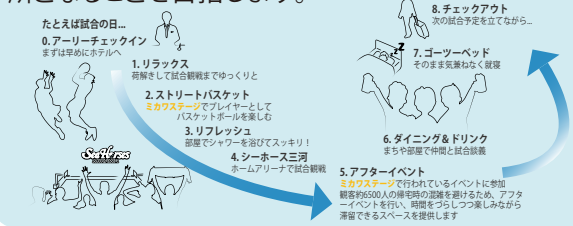
これを実現するために、ストリートバスケットを中心とした「アーバンスポーツのステージ」と、地域のひとたちが健康で日常的に利用できる「健康長寿のステージ」を提案します。

アリーナへと繋がる広場として整備することによって、人々を引き寄せ囲い込む「淀み」を生み出します

## ホームアリーナとビジネスホテルが連携する「アーバンスポーツのステージ」

ストリートバスケットコートを整備することによって、スポーツだけではなくストリートカルチャーを育みます。また閉ざされた環境であることを逆にとり、さらに濃密な場所（聖地）とします。

**ミカワステージ**が、新たなカルチャーを生み出す場所となることを目指します。



## 「地域のかかりつけキッチンカー」と連携した元気で長生きを応援する「健康長寿のステージ」

「スポーツ」に加え、「食」と「社会とのかかわり」を促進する場所として整備することを目指し、健康をテーマにしたキッチンカーを提案します。食事をするために**ミカワステージ**を訪れることにより、スポーツを楽しむ若者などの「社会とのかかわり」のきっかけをつくります。

